

じゅりな「おらあ♪」

あゆか 「おらあ♪」

じゅりな「なーに勝手に股閉じてんだコラー」

あゆか 「だーれがチンポ萎えさせろつったオラー」

じゅりな「ウチら地元仕切ってるからあ」

あゆか 「反抗的な奴はその場で処刑なあ」

じゅりな「あーん？ あんだあ？ その目はよお！」

あゆか 「まーだ自分の立場が分かってないよーだなー」

じゅりな「おらあ♪」

あゆか 「おらあ♪」

じゅりな「ぼっこぼっこがっしほっこ！」

あゆか 「ばきっぱきっどこおぼこお！」

じゅりな「うつわｗ コイツよつわｗｗ」

あゆか 「ウチら1ミリも本気出してないんですけどおｗｗ」

じゅりな「おらあ♪ まだやんのかこらあ♪」

あゆか 「んー？ まだ痛い目みたいかー？ んー、コラ？」

じゅりな「ぎやははははあｗ コイツちびってるしｗｗ」

あゆか 「うつわｗｗ だっさｗｗ きっもｗ はっずｗ」

じゅりな「オマエは今からウチらのハメ奴隸♪ わかった？」

あゆか 「残りの一生、ウチらのマンコにチンポでパシリ続けんのが仕事な～」

じゅりな「くらああ！ 返事はあ！？」

あゆか 「おうおう！ まーだ教育が足りねーみてーだなー！」

じゅりな「どごおお！ どごおお！！ ばぎいい！！」

あゆか 「ゴツッ＼＼！ ゴンッ＼＼！ …ドグチャッ＼＼！」

じゅりな「ったく馬鹿の躾けは手間が掛かるぜえい」

あゆか 「ウチらあ、マージでガチ系だかっよ。そこらへん夜露死苦。」

じゅりな「あっりー？ こーいつ動かねーぞ？」

あゆか 「うっそマジ！？ あんだけ手加減したのに？」

じゅりな「まあ、いいべ。 とーりあえず山あ運んどこかあ」

あゆか 「死んでりや埋めるだけだしな～ でも、生きてたら♪」

じゅりな「楽しい楽しいオチンポカーニバルだなあｗｗｗ」

あゆか「へっへっへｗｗ　マンコがうずくぜえｗ！！！」

じゅりな「それじゃ、早速ハイ〇ースすつか♪」

あゆか「うひーー。　コイツ勃起してやがるｗｗ」

じゅりな「ぎやははｗｗｗ　今更遅いっつーのｗｗｗ」

あゆか「ああ、やっべ♪　山まで我慢できねーかもｗｗ」

じゅりな「わかるわかるｗ　わかりみ深（ふけ）一わｗ」

あゆか「ウチってば今日こそ死姦デビューできっかも♪」

じゅりな「それな！」

あゆか「んじゃあ、荷台積むか～」

じゅりな「おけー♪」

あゆか「そんじゃ♪」

じゅりな「せーの♪」

あゆか「せーの♪」

じゅりな「どさっ」

あゆか「どさっ」

01. 桐喝手コキ

じゅりな「おらあ！ チンコ出して土下座あ！！！」

あゆか 「誰が萎えていいつったあ——！！！」

じゅりな「バカヤロー！ ウチらが勃起させろったらフル勃起だよ！！」

あゆか 「ハメる気ねのか！！ 殺すぞコラあ！！」

じゅりな「よーし、やれば出来るじゃねーか？ ちゃんと勃起出来るよなあ？」

あゆか 「なら最初っからチンポ立たせろやあ！」

じゅりな「オマエ、舐めた態度取ったから罰ゲームな。」

あゆか 「おらあ！！ 何逃げようとしてんだあ！！！」

じゅりな「ウチら最強だかっよ。 逃げるとかありえねーからあ！」

あゆか 「おらあ！ 教育だあ！ 教育う！！」

じゅりな「どごおお！ どごおお！！ 腹パンどぼおお！！！」

あゆか 「ばきい！！ ばきい！！！ サッカーボールキックずごお！！！」

じゅりな「なーに寝たふりしてんだコラ♪」

あゆか 「言っとくけど、ウチらマジ切れしたらこんなもんじゃすまねーから♪」

じゅりな「おやおや♪ 無防備チンポガラ空き～ww」

あゆか 「ブサメンの癖に可愛いチンポしてんじゃねーか♪」

じゅりな「じゃあ、まずは誠意見せて貰おうかな～？」

あゆか 「おらあ！ 誠意見せろや！！」

じゅりな「ばーか♪ カネじゃねーよww」

あゆか 「後でケツ穴エンコーさせっから、カネはそん時でいいぞ。」

じゅりな「あー、そーゆーのいいから。 とぼけるフリとかいらねーしw」

あゆか 「わかつてんだろおww？」

じゅりな「男の誠意つったらチンポしかねーだろが？」

あゆか 「ザーメンだよザーメン！ 精子の飛び方見たら、男の誠意とか一発でわかるから！」

じゅりな「レイプ前は手コキで精子チェック、じょーしきじゃん？」

あゆか 「ほーら、腰を浮かしながらフリフリしまちょーねーww」

じゅりな「まだ痛みがたりねーか？ コラ。」

あゆか 「よーし、ウチらにチンポ突き出せ。」

じゅりな「もっと！！ ちゃんとチンポ出せやあ！！！」

あゆか 「なめてっとぶつ殺すぞお！！！」

じゅりな「よーし、いい動きだ。」

あゆか 「オマエは一生チンポ奴隸♪ ウチらのセックス便所確定だからあww」

じゅりな「おーおーww チンポは正直じゃねーかww」

あゆか 「おいおいwww さっきまでの威勢はどうしたあwww」

じゅりな「だっさあww コイツ自分で腰振ってるしww」

あゆか 「何だあ、今からレイプされるのがそんなに楽しみかあ？」

じゅりな「嘘つけやあ！！ チンポ汁垂らしまくってるじゃねーかwww」

あゆか 「うっわー 最低の肉便器体質だな。」

じゅりな「オマエのケツ穴、ウチらのマンコよりヒクついてんじゃねーかw」

あゆか 「どうだあー ウチらの手コキは気持ちいーのかー？」

じゅりな「早く精子見せろやww」

あゆか 「気持ちいいんだよなあ？ コラ♪」

じゅりな「おらあ♪ キモチいいのかあw？ こんなのがいいのかあ♪」

あゆか 「コイツ手コキ如きでギャン泣きしてるしww」

じゅりな「逃げ場なんてねーよ、馬鹿ww オマエ一生チンポ奴隸だからw」

あゆか 「あれれ～？ 嫌嫌言っても下のお口はクパクパしてるじゃねえかww」

じゅりな「ほーら、しこしこしこ～♪ まずは精子見せろやw」

あゆか 「おらあ！ いいのかあ？ ここがいいのかあ？」

じゅりな「気持ちいいのかって聞いてんだよ！！」

あゆか 「イク時はイクって言えよ！ 殺すぞ！」

じゅりな「おーやーおーやーwww 意外とーwww」

あゆか 「コイツ弱すぎwww」

じゅりな「こんなのがいいんだ♪ キモチイイのはこれからだぞ～ww」

あゆか 「ウチらにレイプされた奴はみんなギャン泣きして発狂するから♪」

じゅりな「この程度の手コキで完堕ちとかやめてね～www」

あゆか 「おいおいおいおいwww コイツ即堕ちアヘ顔してるし——www」

じゅりな「うつわあww うつわあww オマエ最短記録だわあww」

あゆか 「たっは——www ダサすぎいwww コイツプライドないわけwww」

じゅりな「やっべ、ここまで弱いと逆にそそるわあ」

あゆか 「わかるわかる、ウチ今、マンコ全開だしwww」

じゅりな「超うける——wwwwww」

あゆか 「ぎやはははははははwwwwww」

じゅりな 「ねえw オマエ、何一仕事終わったみたいな顔してんの？」

あゆか 「その程度のチョロチョロザーメンでウチが納得するとか思ってる？」

じゅりな 「もっと派手に大噴火させてくんないかな？」

あゆか 「せっかくカメラ回してるんだから、派手な絵面欲しいよね？」

じゅりな 「テメーの都合なんて知らねーんだよww 精子飛び散らせろってんだよ？」

あゆか 「ザーメン飛ばせてウチらあ二人の顔にぶっかけろや？」

じゅりな 「あーわかるわかる？ 顔に精子付いたらマンコスイッチ入るよな？」

あゆか 「それな？ あの匂い嗅いだ瞬間、身体が勝手に鬼ハメしてるべ？」

じゅりな 「あっれーwww なんかコイツ必死で腰振ってね？」

あゆか 「あんだあ～？ オマエ、ウチらのマンコスイッチ押したいのかあかあ～ww」

じゅりな 「っふw 手コキ如きでな～にマジになってんだか？

あゆか 「超ウケるw オマエイクのか～w はえ～よww」

じゅりな 「コイツw ウチらのお手手マンコがよっぽど気に入ったみたいだな？」

あゆか 「おらあ公衆便所？ オマエがハマンのは下のマンコだつーのww」

じゅりな 「ウチらの手え見ただけで、ションベン漏らすように改造してやっから？」

あゆか 「おい便所？ オマエは逆流お漏らし便所確定な♪」

じゅりな 「一生ションベンとザーメン垂れ流しとけや？」

あゆか 「その分、ケツ穴には色んな蓋してやっからよ？」

じゅりな 「オマエのケツ穴はチンポ用便所なwww」

あゆか 「一発10円で貸し出すべ？」

じゅりな 「せめてヤニ代くらいは稼げよ～www」

あゆか 「うつおw コイツ、ケツ穴痙攣させてっしwww」

じゅりな 「ぎやははwww ホモかよーーww なに？ そんなにチンポぶちこまれたいの？」

あゆか 「オマエケツマンコびしょ濡れじゃんw 女でもこんな奴いねーぞww」

じゅりな 「んじゃあオマエのチンポはウチらの便所？」

あゆか 「ケツ穴はみんなの為の公衆便所ってことでww」

じゅりな 「ギャハハハwww 忙しくなりそうだなああ？」

あゆか 「長持ちしろよ～ 円光奴隸クン？」

じゅりな 「おいケツ穴便所！ ザーメン飛んでこねーぞww」

あゆか 「はー、つかえww 顔だけじゃなくってチンポもブサイクなのかあ？」

じゅりな「空気読めや雑魚が！　ウチらさっさと手コキ終わらせてマンコキしてーんだわ。」

あゆか「くらあ？　とっとと射精しろや？　裏サイでバズれねーじゃねーか？」

じゅりな「オマエのブサイクアヘ顔もう飽きたわ。」

あゆか「おらあ　早くぴゅっぴゅせーや？」

じゅりな「オマエがちんたらしてっとウチらのオマンコタイムが減るんだよ？」

あゆか「トロいことしてっとこの山に埋めんぞ！」

じゅりな「あっはｗｗ　今チンポびくってしたしｗｗ」

あゆか「こいつまーじでドエムだな～ｗｗｗ」

じゅりな「こっちは優しくしてやりたいのによｗｗ」

あゆか「オマエは苛められないとピュッピュ出来ないんだもんな～ｗｗｗ」

じゅりな「おらあ！！！　早く出せやあ！！！　ブチ殺すぞお！！！」

あゆか「おらッ！　10秒以内に射精せいや！！」

じゅりな「テメー遅漏かあ！　使えねーならバラして埋めっぞー！」

あゆか「くらあ！　便所の分際で勿体付けてんじゃねーよ！」

じゅりな「とっとと出せや！　ザーメン以外には用が無いんだよ～？」

あゆか「ん～　感じてんのか？　峒喝手コキで感じてんのかーｗｗ」

じゅりな「気持ちいいならちゃんと気持ちいいって言えよッ」

あゆか「おらあ？　気持ちいいのかって聞いてんだよお」

じゅりな「おいｗ　オマエの亀頭びしょびしょじやねーかｗｗｗ」

あゆか「んー？　もっと欲しいのかー？　チンポ苛めて欲しいのかー？」

じゅりな「おらあ、お手手マンコ気持ちいいですって言えよ？　この円光便器？」

あゆか「うっはｗ　こいつカクカクしながら腰浮いてるしｗｗ」

じゅりな「ん？　イク？　もうイクのか？　峒喝手コキでぴゅーぴゅーイクのか？」

あゆか「おやおやーｗ　お手手マンコにお精子ぴゅっぴゅしちゃうんちゅか～？」

じゅりな「おらー？　射精すんのかって聞いてんだよ？」

あゆか「どうなんだコラ？　軽く小突いたくらいでなーに痙攣してんだか？」

じゅりな「あー？　チンポの先っちょが気持ちいいんだあ？」

あゆか「ふつ？　ふつ？　手マンコいっぱい汚していいからね？」

じゅりな「おらあ　イケッ　イケッ　マゾ便所？」

あゆか「オチンポしごかれていけえ？　負け犬精子漏らせえ？」

じゅりな「イキたい？　いっぱいイキたい？　いっぱいイキたいのお？」

あゆか 「出ちゃうねえ 出ちゃうねえ 白いおしっこぴゅーぴゅーでちゃうねえ?」

じゅりな 「ほらっ ほらっ ほらっ 便所は便所らしく惨めに射精しろ?」

あゆか 「抵抗しても無駄だから? オマエのチンポなんて思い通りだから?」

じゅりな 「あはっ? あはっ? こんな言いなりチンポ『ぴゅー』だよねえ?」

あゆか 「ほーんと弱い奴www はいぴゅつぴゅw」

じゅりな 「はい ぴゅつぴゅ?」

あゆか 「もっと出しちゃおつか?」

じゅりな 「ほーら残りもぴゅつぴゅぴゅ———www」

あゆか 「この便所、つまりが治ったじゃん?」

じゅりな 「おいセックス便所、わかったか?」

あゆか 「オマエのチンポこれからウチらのモンだかっよ?」

じゅりな 「便所は便所らしく、命令された時だけジャージャー言ってりやいいんだよ?」

あゆか 「これからセックス前には必ず手コキアクメさせっから?」

じゅりな 「ウチらの命令なじじゃ射精出来ない体にしてあげるね?」

あゆか 「手コキ調教なじじゃ生きられなくなるぞ、オマエ?」

じゅりな 「いししししし~」

あゆか 「いししししし~」

じゅりな 「さて、そんじゃあメインディッシュ行くか?」

あゆか 「楽しい楽しいオチンポカーニバルの時間だぜ?」

02. 和姦偽装チエキ

じゅりな「おーし、股あ開けや。 全開な～♪」

あゆか 「うひひー いい角度で勃起してんじゃん?」

じゅりな「おらあ? ちんぐり返れつてんだよー?」

あゆか 「はーい♪ ひくひくケツマンコ丸出し～♪」

じゅりな「おっしゃあチエキるぜえ?」

あゆか 「横ピ決めんべ♪ 横ピ決めんべ♪」

じゅりな「おらあ糞雑魚便所お? おめーもポーズとれやあ?」

あゆか 「いしししｗｗｗ　笑顔たんねーぞ、コラ?」

じゅりな「コイツパニくってるしｗｗｗ」

あゆか 「ハメ撮り如きでなーにビビってんだかｗｗｗ」

じゅりな「はーい? みんな笑って~?」

あゆか 「いつもニコニコスマイル全開~?」

じゅりな「チエキ~?」

あゆか 「チエキ~?」

じゅりな「はい和姦確定~?」

あゆか 「はい和姦確定~?」

じゅりな「ギャハハハｗｗｗｗ　最高のアングルっしょ?」

あゆか 「バズったらオマエにチエリオ奢ってやつよ?」

じゅりな「オマエのさっきの顔? 結構可愛く撮れてんじゃん?」

あゆか 「どーみてもトリプル恋人のラブラブ深夜ドライブだべ?」

じゅりな「ウチとあゆはレズりまくりの魂のソウルフレンドだかっよ?? 混ぜて貰えるなんて幸せモンだよー?」

あゆか 「契り結んで幾星霜だかんな?? 数えきれないレイプじゅりなndウェイを繰り返してきたぜ??」

じゅりな「ほーりつなんてチョロいからよお? 和姦写メ一枚あるだけでレイプ三昧よ♪」

あゆか 「輪姦すのに飽きて山あ埋めても、まあ和姦っしょ?」

じゅりな「おーし使い捨て便器ケン? 念のためもう一枚写メっとくか?」

あゆか 「おらあ? なにキャンキャン泣いてんだｗｗｗ」

じゅりな「こんな山奥に助けなんて来るわけねーだろｗｗｗｗ」

あゆか 「いしししつｗ 泣き顔そそるッ?」

じゅりな「逆にマンコがフル勃起するつーの?」

あゆか 「ほーら、和姦写メとるよ~ ウチらにチュツチュしな?」

じゅりな「イケメンスマイル期待してるぞ~?」

あゆか 「ギャハハハハwww」

じゅりな「ギャハハハハwww」

あゆか 「はい、みんなニッコリ~?」

じゅりな「エキ~?」

あゆか 「エキ~?」

じゅりな「あー、ちょっと目つぶっちゃたかも??」

あゆか 「じゅりなはいつも可愛いって??」

じゅりな「えー。 あゆの方が可愛いよお?」

あゆか 「そんなことないってエ??」

じゅりな「っふw それにしてもコイツ、泣かせた顔の方がイケてね? イケてね?」

あゆか 「それなww じゃあボコリ続けっか? なあ! マゾ便所クンww」

じゅりな「腫らしたお目目? そこそこイケてるよ? chu?」

あゆか 「おっ? マゾ便所君、いいキス顔するじゃんw」

じゅりな「マジw? やってみやってみw オマエキス顔やってみw」

あゆか 「おらあ? とっととキス顔しろや?」

じゅりな「うつはw コイツ、マジうけるwww」

あゆか 「はいイケメンキス顔ちえき~?」

じゅりな「ぎやはははw 後でデコリまくっとくわww」

あゆか 「オマエの葬式この画像な~www」

じゅりな「うえーいww 線香ちーんwww」

あゆか 「あっれ~ コイツケツマンコびしょびしょじゃんw」

じゅりな「うつわww きっとww えつろww 何オマエハメ撮りアクメおねだりしてんの?」

あゆか 「あはははw ねー? マゾ便所クンはレイプ願望MAXなんだもんね~?」

じゅりな「うひひひーw 夢が適って良かったじゃ~ん? いっぱいハメハメしてやるからな~?」

あゆか 「ハメ撮りレイプでアヘ顔アクメいーっぱいさせてやっからな♪」

じゅりな「おっほほww コイツ、チンポバキバキじゃんwww」

あゆか 「へつへつへ? 誘ってやがるぜ? この淫乱肉便器が?」

じゅりな「マジでいい獲物だわ? ウチのマンコも喜んでるぜ♪」

あゆか 「わかりみわかりみ? ウチそろそろ産むわ?」

じゅりな 「ギャツハツハツハツハツハwww」

あゆか 「ギャツハツハツハツハツハwww」

じゅりな 「んじゃあ、スマイルはこれで十分だな?」

あゆか 「後は楽しい楽しいギャン泣きタイムだべwww」

じゅりな 「レイプで男泣かすのたーのしー?」

あゆか 「やっべw マン汁止まんねーし? マン汁マジ止まんねーし?」

じゅりな 「おっしゃー、チンポこっち向けろ?」

あゆか 「いい子にしてたら普通のレイプで勘弁してやるよ♪」

じゅりな 「だーいじょーぶだいじょーぶ? 痛いのは最初だけだかんな♪」

あゆか 「怖くない怖くないwww 素直に言うこと聞いてりや気持ちよくなれるから」

じゅりな 「ウチらの超絶テクで天国見せてやんよ♪」

あゆか 「それとも地獄見せて欲しいかー? あーコラ?」

じゅりな 「おらあ? ケツ振れや♪」

あゆか 「ほーらフリフリしまちょーねーwww」

じゅりな 「うっは? えっろ♪ まーじたまんね?」

あゆか 「ああン♪ やべえ♪ マジやべええ♪」

じゅりな 「はー マンコキュンキュンだっつーの?」

あゆか 「おらあ? 早くハメろよ♪」

じゅりな 「さいしょウチなー?」

あゆか 「ちょ、待てよ♪」

じゅりな 「ごめん借り1ねー?」

あゆか 「ウチの精子残しとけよお」

じゅりな 「はーい、チンポくん♪ おまたせー。 楽しませて貰うから♪」

あゆか 「おい便所。 ウチのザーメン残しとけよー。」

じゅりな 「よーし、こっち向け? ハメンぞー♪」

あゆか 「痛くなーい痛くなーいwww オトコノコ君だから我慢出来まちゅよね~♪」

じゅりな 「うっは? コイツの泣き顔まじそそる♪」

あゆか 「ばーかw ギャン泣きタイムはこれからだっつーの♪」

じゅりな 「ウチらのラブラブダブルマンコでまだまだ絞り尽くしてやるから?」

あゆか 「チンポ許さねーから♪ オマンコツープラトンでアクメ漬けにしてやるよ?」

じゅりな 「うらっ?? 逃げてんじゃねーよ? このマゾチンポ便所が?? うふふふふー

??」

あゆか 「無駄無駄?? ちゅッ?? 貝合わせマンコ輪姦から逃げれる奴なんかいねーよ？」

03. オチンポカーニバル

じゅりな「いひひッ? よっこらせっくす♪ んはああああ♪」

あゆか 「あ、あ、あ、ああ～ いいなあ ウチもチンポ欲しいい」

じゅりな「んおおおおおおッ これこれこれッ っはああああああ！」

あゆか 「ねえ、コイツのチンポどんな感じコイツのチンポどんな感じ？」

じゅりな「あひい～♪ うふ、え～♪ なんかこきじやみに震えて… おほつ！」

あゆか 「あああ あああ ウチの分もお ウチの分もお」

あゆか 「はあ はあ 次ウチ 次ウチい オマンコ我慢できないよお?」

じゅりな「あ～ たまんねえ～ ち～ ツ ん～ ツボ～ ツ おほおお～」

あゆか 「早く変わってえ 早く変わってえ がまんできねーって♪」

じゅりな「まだハメたばっかっしょ　まだハメたばっかっしょ！」

あゆか 「いやあんつていやあんつて チンポわけて？」

じゅりな「あきゅうんッ♪ ゆすんじゃねーよ！
って、ふおッ！？ ふぶうううおおおッ！！」

あゆか 「あ♪ あ♪ あ♪ あ♪ あん♪ 早くピューしてえ？」

じゅりな「おひゆううッ！ おひゆッ！！！ んほほほほひゅッ！！！」

あゆか 「ねえ？ いたら交代しよいたら交代しよ？」

じゅりな「んひふおッ！？ おほほッ！？」

あゆか 「あああ… ウチもおちんぽ欲しいよ…」

春ぬか 「春春…」 | ゆごい…」 | ゆごい春春!

まゆか 「はまはま はまはま はまままま~ ごくり」

「うわー、アゲハの羽が全部飛んでるやつだよ。」

まゆか 「わい……白毛の時まゆくヒガシ空きしてわい?」

じゅりな「ふあ`` あ`` ッ?? ひつあ`` あッ?? イグッ?? イクッ?イクッ??? おひいいいッ
ゞ! 」?

たぬか 「はた - 2 ひ ひ - 2 はたたた - 2」

じゅりな「ひいいッ?? ひやめ、やっ、やめっ、へおおッ?? イグイグッ?? イクッウンッ??」

あゆか 「にゅちょお にちょおお ねちょおおおおお?」

じゅりな「ツあ~ ?? あ~ 一ツツ~ ?? あ~ ツあ~ ツ? ツオ?? オ、お?? お~ ツツお~ ツ??」

あゆか 「んんぐちゅうう んじゅろおおおおおお んじゅぶうう 」

じゅりな「い“ッ、お“ッ?? イグッッ?? ん“お“お“お“お“ツッ!!??」

あゆか 「はああああああああ~？」

あゆか 「じゃあ次あゆの番ねえ？」

じゅりな「…んあああ つふう～～～ 一旦チンポ抜くわ～」

あゆか 「いししし～ ブサメンの癖にいいチンポ持ってんじゃんッ？」

じゅりな「くあああ～ 久しぶりにアヘりまくったわあ？」

あゆか 「おらあ？ なーに一区切りみたいな顔してんだッ？ チンポこっちに向けろやあ」

じゅりな「ふううううう～ あ～ しあわセックス？ 少し寝よっかな？」

あゆか 「ふひひっ もう我慢とか無理ッ? あ~やっべ コイツがイケメンに見えてきた」

じゅりな「それチンポ補正な?」

あゆか 「んじゃあ？ いただきまんこ～？」

じゅりな「それ結構子宮に来るから?」

あゆか 「んッ? んあっはツー? くっぽおお~ツツツ? あ、これヤベえ…」

じゅりな「な？ な？ わかりみの深いチンポだべ？」

あゆか 「あッ? ちょ? んほッ?? んほほッ?」

じゅりな「ああ あゆってばしゅごいアヘ顔してるウ…」

あゆか 「ああん！あああああ！ ああんっ！ひやああん！ああああっ！」

じゅりな「ごくり はーはーはー ごくり」

あゆか 「タヒトツ！」 ちよツ 猪ツ！ あ、ツ あづ――――――――――――――

じゅりな「あ・ア・あ・あ・ア・あ・あ~? もっとチンポほしいよお…」

秦ゆか 「い、 罷めんか? しゆ、 しゆご… のほ――――――ッ? し

じゅりな「ねえ おかわりい? じゅりなにも じゅりなにも お」

東ゆか 「ひひひ！ ひひひひ！」 *hi* *hi* *hi* *hi* *hi* *hi* ッ————！！

じゆりな「ちゆゑちゆゑちゆゑちゆゑちゆゑちゆゑ」

あゆか 「くううん！んんんんっ！ ?イクツ！！！ ?グゥ———！！」

じゅりな「あああ… おまんこくちゅくちゅとまりやにやいよお」

あゆか 「ふっ、あっ……？ にやあっ あひい？ やだあ やだあっ……？」

じゅりな「ねえ？ おかわりちょうだいねえ？ おかわりちんぽぴゅっぴゅしてえ？」

あゆか 「やっ、らああっ…… つ、んっ、く、つ、んうつ、あつ、ああっ……？」

じゅりな「こうたい？ こうたい？ こっちのオマンコじゅぼじゅぼしてえ？」

あゆか 「ちょっ？ まっ、アてええ？ んいえッ？ ひあああっ？ あッぐうううう？」

じゅりな「はああ！ はああ！ はあああああッ！ がまんできにやいよお？」

あゆか 「あへっ？ へひいいいっ？ ウお“ ちんぽっ？ しゅごっ？？ しゅぼぼおッ？」

じゅりな「ぐじゅうううううううう！！ じゅぐじゅべじゅぐじゅぼじゅぶ～」

あゆか 「はああああッ？？ きしゅっ？？ きしゅっ？？ あゆもキシュしゅりゅうッ？」

じゅりな「んべエあ… ハアハア… しゃんにんできしゅりゅ？」

あゆか 「しゅりゅ??」

じゅりな「あゆちあゆち?? 」

あゆか 「じゅりなじゅりな??」

じゅりな「んじゅふくじゅくじゅろれろじゅろれろ———」

あゆか 「んじゅふくじゅくじゅろれろじゅろれろ———」

じゅりな「れろれろれろれろれろれろれろ———ん」

あゆか 「ちゅばちゅばちゅばちゅばちゅばちゅばちゅれろーん」

じゅりな「オマエ、邪魔?? あゆと二人でキスりたいからチンポだけ振ってろ??」

あゆか 「あん?? じゅりな強引すぎ??」

じゅりな「あゆち?? ねちょおおれちょおおおおぬちょれろおおおおお??」

あゆか 「あんッ♪ ぬくちょおおぬれちょおおおべちょれろおおおお??」

じゅりな「ちゅばちゅばちゅばちゅばちゅばちゅば ちゅれろんッ??」

あゆか 「む“ ッ?? む“ ッ??む“ ッ?? む“ ッ??む“ ッ?? む“ ッ?? 」

じゅりな「ふもッ?? む“ ッ?? ふもおおおお?? も“ ッ?? も“ ッ?? も“ ッ?? も“ ッ??」

あゆか 「むぐッ?? ひ—— ひ—— ひ—— ひ————?? 」

じゅりな「も“ ———?? も“ ———?? も“ ———??」

あゆか 「ぶ——？ ぶ——？ ぶ——？ ぶも————??」

じゅりな「————」

あゆか 「————」

じゅりな「っぷはああ！！！ はあはあ！！ はあはあ！！」

あゆか 「くぐうう～～……ふはつ！ はあああああッ！！ ううつ……、つんううああ“あ”～～！！」

じゅりな「んひやあああ？ クリちゃんくりくりしゆるの我慢できにやあい？」

あゆか 「くふううつ？……アキやあ“あ”あ“あ”あ“あ”あ“あ”あ“あ”——つ？？」

じゅりな「あつ あつ あつ あむ～？ あむ～？ あむ？」

あゆか 「んツリやめえッ？ いひッ！ いひひッ！ しゅごいッ しゅごいんのほおツ？」

じゅりな「んんんつ、ンツつ、んん——つ、ンウウンンウウンッ！」

あゆか 「くふおツ！？ あつふ？ いやッ？ あ？ あつあつあつあつあつあつあつ？」

じゅりな「ふむ————？ ふぶむ————？ んウんウん～？」

あゆか 「あつあつあつあつあつあつあつあつあつあつあつあつあつあつあつ？」

じゅりな「……ん・ん・ん・ん・ん？ ん“ああああああああああああああ？”

あゆか 「あつあつあつあつ？ はつはつは？ …んつ ん“ツ～～！！！！！」

じゅりな「ふしゅ————？ ふしゅ————？ ふしゅ————？」

あゆか 「ん“む”～～～ッ！！！ ん“む”～～～ッ！！！ ん“～～～ッ？”

じゅりな「うえ～？？ うえ～？ いえええええええ～？」

あゆか 「んふううううつ、ふむううつう、ぬふつ、んほほほおおおつ！」

じゅりな「あくう？ ああ？ はううううう？？ はああああ？」

あゆか 「あつ、ああッ！ あつあつ、あつ、ああつ！ あッあッあアアアアアッ！」

じゅりな「うあああ？ ああう？ おおおお？」

あゆか 「んこおツ お“ツ ウおまんこの中あツ…… あアン、ああツ、ふにやあつ！」

じゅりな「ああああああああ????？ はああああ？ イクううう????」

あゆか 「おつ？ おつ？ おつ？ おつ？ お“ツ？ お“ツ？ ん？ ぶもお～～？」

じゅりな「むちゅ？ あはあ？ あむう？ ううんいいいん？ おおおお？ いいい？」

あゆか 「ん“ほお“お“お“お“あ“ツ？ あ“ツ？ あがッ？ ふがあッ？？」

じゅりな「おおおお？ はああああ？ ふあああ？ イックううう～～～????？」

あゆか 「アッアッアッアッアッ！ んあッ？ あがッ？ あがッ？ おがッ？」

じゅりな「うああん????？ しゅきイ！ しゅきイ！」

あゆか 「あひ—— あひ—— あひ——ツ～？」

じゅりな「じゅりなこのチンポと結婚しゅりゅううううう????? 結婚しゅりゅのお??」

あゆか 「あへあへあへあへあへあへエ?? んあつへエ—————ッ?? …ぱぱあ？」

じゅりな「うふうう？ はああああ？ いいのお？」

あゆか 「いくう？ いくう?? イキすぎイ??」

じゅりな「うううううんッはあああああつああああああん?????」

あゆか 「ひびやッ ひびやッ もおひひやああああああッ～??」

じゅりな「んイックラ～～～～～～～～～?????」

あゆか 「んイックラ～～～～～～～～～?????」

04. とりま殺して山に埋めとくわ

じゅりな「あへえ?? あへえ?? あふええ~??」

あゆか 「あへえ?? あへえ?? あふええ~??」

じゅりな「ふい～～～～～??」

あゆか 「はあ?はあ?はあ?はあ?はあ~?」

じゅりな「あ～～ 気持ちよかったです♪」

あゆか 「くう～? チンポを発明した奴天才だな」

じゅりな「はー?? よっこらせっくす??」

あゆか 「くう～疲れたぜい♪ これにてちんちん ぼー♪」

じゅりな「ふー。 前戯終了??」

あゆか 「んじゃあ、そろそろ本番いっとくか?」

じゅりな「おい、便所クン♪ こっち来いや??」

あゆか 「おらあ? 今更逃げんな? 第二ラウンドの準備しとけ♪」

じゅりな「つふw おいおいw あの程度で限界か~?」

あゆか 「ざっこww だっさww よつわww」

じゅりな「はー、つつかえ?? 男の癖に体力なさすぎだろww」

あゆか 「ウチらの膣を精液で満タンにするのがオマエの仕事だぞ?」

じゅりな「おーし、本番行くぞお? おら、チンポ立てろや??」

あゆか 「は? さっきのは準備運動だけど?」

じゅりな「ん? オマエの都合とか聞いてないし。」

あゆか 「はあー? 打ち止め? あれで?」

じゅりな「オイオイオイ。」

あゆか 「死ぬわコイツ。」

じゅりな「所詮今晚だけの使い捨て便器クンだったかなー?」

あゆか 「まあ顔もブサイクだし温存しててもしやーないべ?」

じゅりな「拉致部屋はイケメン以外飼わないルールだしな♪」

あゆか 「それな?? まあブサイクインポなんて、どーせメル○リでも売れねーし??」

じゅりな「コラw 何逃げようとしてんだww」

あゆか 「ウチらから逃げられるわけねーだろww」

じゅりな「ったく?? 1ミリも学習能力の無い奴だったぜ?」

あゆか 「おい?? 最後に一発ヤラせろや? って言いたいとこだけど??」

じゅりな「くすくす？ オマエ如き、手コキでじゅーぶん??」

あゆか 「おらあ？ 真途の土産にチンポの使い方教えてやっよ♪」

じゅりな「ふふつ どうせ死ぬんなら最後に気持ちよくぴゅつぴゅしよーねー??」

あゆか 「こわくなーい?? こわくなーい??」

じゅりな「ほーらいつまで足い閉じてんだ～？」

あゆか 「よーし、お股パカーしようか？」

じゅりな「ほーら?? 便所の分際でじらすんじゃねーよ？」

あゆか 「命令されたら蓋をパカパカ開けような。 マンカス便所クン？」

じゅりな「うふふ?? 可愛い駄目チンポだなw ウチ、コイツすき～？」

あゆか 「それな？ チンポだけはそれな?? マジでわかりみ深けーわ??」

じゅりな「びびらんでいい？ びびらんでいい？ 射精後手コキでイカしてやるだけだからよ??」

あゆか 「喜べ?? オマエのヘタレチンポをウチらのお手手マンコで最後に一発ハメてやる？」

じゅりな「おらあ？ 本当は嬉しいんだろー？ うんしょっ?? こうやって押さえつけられると興奮するんだよな?」

あゆか 「嘘ついても無駄だし?? ほーら、オマエのマゾチンポw 反応しちゃったねえ？」

じゅりな「マゾって肉便器向けで便利だわー？ 泣かせば泣かすほど下のお目目もジョロジョロ泣くんだからよ?」

あゆか 「うっわ～ コイツきっもーい?? また勃起してきたwww」

じゅりな「あれれ～？ もう射精出来ないんじゃなかったっけ？ あれれ～？」

あゆか 「もうヌルヌルだねえ？ 上のお口も下のお口もヨダレ垂らしておねだりしちゃってるねえ？」

じゅりな「欲しいの？ ウチらのお手手マンコで苛め殺されたいの？」

あゆか 「いしししー 絞り殺されたいんだ 精液ぜーんぶ絞り尽くされて、チンポ干からびてイキたいんだ」

じゅりな「安心しな?? オマエを埋めた場所には墓の代わりにチエ〇オの空き缶置いてやんよ?」

あゆか 「びびった顔も可愛いよ? chu?? chu?? chu??」

じゅりな「ほーら、チンチンしこしこ～www」

あゆか 「どう？ ダブル手コキは気持ちいい？」

じゅりな「駄目駄目?? 諦めな?? ふかふかお手手マンコに負けちゃいな?」

あゆか 「じぶんの立場わかった～ww？ オマエなんかチンポの先までウチらの思い通りだから?」

じゅりな「ねえねえ？ 今どんな気持ちw ノリで拉致られてw 片手でボコられてw 飽きたら山に埋められてw」

あゆか 「オマエの人生なんだつたんだろーねえww」

じゅりな「意味なーしww 價値なーしwww」

あゆか 「でも感じちゃう?? こうやって滅茶苦茶にされればされるほど、オチンポ感じちゃ~うww」

じゅりな「ほーらお便所くーんww 殺される前にお精子びゅっぴゅちまちょーね~?」

あゆか 「いしし?? 最後のお射精びゅっぴゅーwww」

じゅりな「悔しい? つぶww 暇つぶしレイプでイカされんの悔しいw?」

あゆか 「ヤルだけヤッて飽きたら山にポイッ??」

じゅりな「いや~ 死体〇棄レイプってまーじ楽しいわwww」

あゆか 「使い捨て便所くーん?? 無意味人生乙ww お一つかれさまでしたあ??」

じゅりな「うっわ?? こいつ泣きながらフル勃起してっし??」

あゆか 「何それww 命乞いww? ウチらの機嫌取ってるつもりなんだww」

じゅりな「かっわいい~? そそるわ~w」

あゆか 「ねえ? チンポあつあつなんだけどw 気持ちいい??？」

じゅりな「もうすぐ出ちゃうね? ボコられて犯されて飽きたら虫みたいに殺されてw」

あゆか 「それが嬉しくって射精しちゃうね?」

じゅりな「っておいおいww 泣くかイクかどっちかにしろっつーのwww」

あゆか 「つぶww コイツ必死に我慢してるしww」

じゅりな「え~? 何w? イつたら殺されるからイクの我慢してるのw?」

あゆか 「やだ~? コイツ可愛いッ? 超ウケるww」

じゅりな「あのさあ? 今日ウチら全然本気出してないんですケド?? 拳もマンコもテキトーwww」

あゆか 「つぶww 当たり前だろww オマエみたいなゴミマゾ相手に本気なんて出す訳ないじゃんww」

じゅりな「オマエ如きを拉致ハメすんのに百分の一の力もいらねーんだよww」

あゆか 「ラジオ体操の方が汗かくしww」

じゅりな「オマエの人生、ウチらのラジオ体操一曲分以下www」

あゆか 「やっすい命だなー?? 意味ね————??」

じゅりな「この後、ウチらオールでカラオケかナイトプール行くじゃん?」

あゆか 「チエキりまくってパリピでレイブでうえーいじゃん?」

じゅりな「オマエのことなんてアウトオブノーナイじゃんwww」

あゆか 「うつお~? 遊びのテンション入ったあ? 」

じゅりな「ガンガンパリピるぜー? パーコパコ夜遊びんぜー??」

あゆか 「うっぽーｗｗ 次のレイプに備えてウホウホすんぜー??」

じゅりな「って訳で、オマエもういいわ?」

あゆか 「は? 手コキ? 射精? 知るかブサマゾ??」

じゅりな「ハイハイ、続きを地獄で勝手にやりなー。」

あゆか 「そんなに射精したけりや、山ん中で好きなだけ出せや??」

じゅりな「んじゃー、手コキしゅーりょー??」

あゆか 「ついでにオマエの人生しゅーりょー??」

じゅりな「ねえ、あゆちー?? 今日はどの技で殺す?」

あゆか 「うーん、手コキの後だから首コキでいんじゃね?」

じゅりな「それな?? コキ繋がりな? まーじ天才??」

あゆか 「いっしつしーｗ だべー?」

じゅりな「よーし、使用済み便所クン。 チンポ引っ込めていいぞ~?」

あゆか 「代わりに首を出せ~?? ちゃんとヘシ折り易い角度で出すんだぞ~?」

じゅりな「うははははｗｗ 素直じゃんｗｗｗ」

あゆか 「調教の成果出てるじゃんｗｗ コイツ素直に肉になるタイプの豚じゃんｗｗ」

じゅりな「オトコなんて軽～くボコって、何発かハメたら簡単に家畜になるからな?」

あゆか 「よーし、用済み便所クン♪ 優しい優しいお姉さんが、今らく一にしてやるからな?」

じゅりな「っふｗ コイツフル勃起してるしｗｗｗ」

あゆか 「うっわ～ｗｗ ザーメンチョロチョロおもらしてんじゃんｗｗｗｗ」

じゅりな「この分だと絶命びゅっぴゅあるね～ｗ」

あゆか 「それなｗｗ あれマジウケるよなｗｗｗｗ」

じゅりな「よーし使用済みチンポ君?? それじゃあ首コキ地獄いくぞー??」

あゆか 「死ぬ時は可愛く『しぬー』って言えよーｗｗｗ」

じゅりな「はい、首ロック完了♪ 処刑と同時にザーメン大噴火も忘れるなよーー?」

あゆか 「なんだーそれ抵抗してるつもりなのかｗ? 馬鹿ｗ 弱すぎてわかんねーよ?」

じゅりな「はーい処刑かいしー?」

あゆか 「死刑執行するでアリマース??」

じゅりな「うはは、コイツのチンポマジすげええｗｗｗ」

あゆか 「最後の最後まで薄汚え便所だったなｗｗｗ」

じゅりな「無駄死ザーメンびゅっぴゅーｗｗｗｗ」

あゆか 「意味なしせーしひゅっひゅっひゅ——www」

じゅりな 「ひゅー?? ひゅー?? ひゅー??」

あゆか 「ひゅー?? ひゅー?? ひゅー??」

じゅりな 「はいーお疲れーww ゴミが一匹生ゴミに転生しましたよっと??」

あゆか 「んじゃあ、いつも通り奴隸クンに埋めさせとっか?」

じゅりな 「んだべ?んだべ? じゃ、今から街に戻りますか♪」

あゆか 「おkー?? ハイ〇ース起動?? てっしゅーてっしゅー??」

じゅりな 「がしゃつ バタン！」

あゆか 「がしゃつ バタン！」

じゅりな 「ぶるん どるんどるん ぶいいいいいいいいいいいいん」

あゆか 「ぶるん どるんどるん ぶいいいいいいいいいいいいん」

(完)

EX. エンドレス3P天獄

じゅりな「あへエ?? あへエ?? マンコからしえいえき噴き出しちゃってるよお??」

あゆか 「おちんぽしゅごい?? おちんぽしゅごい??」

じゅりな「あんッ?? おまんこじゅんじゅんしゅりゅう??」

あゆか 「おちんぽガチガチ?? 見てるだけでアクメしちゃうよお?」

じゅりな「赤ちゃん?? 赤ちゃん?? 妊娠確実出しアクメもっとしてエ??」

あゆか 「んほっ?? 軽く想像着床しちゃったッ??」

じゅりな「くすくすっ?? まだまだ続くよん??」

あゆか 「うふふ♪ おかわり頂戴?? チンポビンビンさせよっか??」

じゅりな「あンッ?? オマンコ勝手にびくってしちゃった??」

あゆか 「うふふ♪ おかわり頂戴?? チンポ滅茶苦茶にねじこんで??」

じゅりな「くすくすくす? あはあ? 貝合わせハメハメ～♪ 残らずぴゅーぴゅーしようね?」

あゆか 「ハメハメぴゅっぴゅ? くすくす♪ 口じゃあ嫌々言ってても身体は正直だね?」

じゅりな「んッ?? ふあ～ クリが擦れるマン汁飛び散る子宮が赤ちゃん産みたがってるう??」

あゆか 「あッ?? 一本のチンポを貝合わせで圧し潰すのきもちイ??」

じゅりな「ふうううううん ノンケとレズの両方が楽しめるよお? チンポもマンコも両方しゅきっ??」

あゆか 「あひイ?? じゅりなのマン圧ガンガン伝わってくるう?? しえっくしゅ気持ちイイ??」

じゅりな「あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ・あ! あ~?」

あゆか 「気持ちいい? 気持ちいい? ウチのオマンコピストン感じてくれてる?」

じゅりな「あひゅいエ~?? あ~ ていやま おかじぐなり ゆうう~? 」

あゆか 「ふえエツ ふえエツ うちもれじゅアクメくりゅう?? おほッ!? クリっぴゅ?? おほほッ??」

じゅりな「半分チンポおッ半分チンポおッ クリっぴゅしゅりゅ?? クリぴゅっぴゅしゅりゅう??」

あゆか 「あひイ?? あひひイ?? 貝合わせしえっくしゅ最高ッ?? チンポオ マンコオ?」

じゅりな「んにゃあ?? ふにゃああ……ああん……なああおおお… ふにああおおおん…」

あゆか 「いい……いい……いい…… い~い~っ!! い~い~っ!!」

じゅりな「ああああああああああ……い……い…… はうあ……あ~あ~っ……」

あゆか 「いやああああああああああ…… ひうううううう…… はあはあはあああ…… うううううう……」

じゅりな「き……ぎもちいい……き もち いいいい………… はうあ！はうあ！はうるううつ！」

あゆか 「いやあ……ああああああああああ……あ！ あああっ！ はひやあ！ ひあッ
！ いぐううっ！」

じゅりな「はっ、はっ、はっ、はっはっああああ…… ああああああああああつああああああ……」

あゆか 「あつ あつあつ あつあつ あつあつ あつ あつあつあつ あつあつ あつ
あつ あつ」

じゅりな「はあつ！イグッ！イグッ！イグッ！」はあつ！イグッあああ！はあつ！イグッ！」

あゆか 「アアッ!!ハアハア、イキすぎい、イクウ、イクイクウ・・・ンアッ!!」

あゆか 「ア ア ア ア ア ア ひゅわッ！？ ア オ ア ア オ ア ア」

じゅりな「ンギイイイイイアイウウアアアアア いきしゅぎいいいいいッ??」

あゆか 「ウゥゥ、アアアアアアアン ひやッ！ ヒヤッ！ イひや———??」

あゆか 「う“う“ん” アヴァアアアアアアアアアア～」

じゅりな「アアンイグゥウウ んほおおお??」

あゆか 「ンギィイイイイイアアイウウアアアアアア」

じゅりな「ほっ?ほっ?んほお? ほっ?ほっ?んほお?」

あゆか 「んほおおおつ！ おほおおおお！ お“お”おお！」

じゅりな「んふううううつ???ひぎいっ！んほおおつ！んほお

あゆか 「う“う”ん” んふーツ、ふうつー·····おひツ、んほ

じゅりな 「あ～あ～あ～あ～あ～あ～あ～あ～あ～」

あゆか 「オ”ゴツ ～～～ツ ～～～ツ ～～～ツ」

じゅりな「お” お” お”

あゆか 「ああああああああああああああああ！」

じゅりな「お” ??お” ??お” ?? おほおおオオオオオオオオ

吉田か 「吉田ゆひか 吉田ゆひか 吉田ゆひか」

じゆ川た「」

支拂ひ「ひき」「ひき」「ひき」

じゅりな「あ～ きもちええんじゃあ？」

あゆか 「しゃいこー しゃいこー?? しぇつくしゅしゃいこー??」

じゅりな「しあわしぇつくしゅ??」

あゆか 「ふひゅー ちんぽっぽ??」

(完)